

令和元年度 日本財団「中央アジア・日本人材育成プロジェクト」
「海外プロジェクト研修」募集要項（全学群対象）

1 趣旨（研修の目的）

日本財団「中央アジア・日本人材育成プロジェクト」では、中央アジア地域の「持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals」（SDGs）の達成と当該地域社会の課題解決に貢献できる人材を、現地での学生交流、現地大使館・日本企業・NGO 等でのインターンシップ等を通じて育成することを目的に「海外プロジェクト研修」（2 単位）を実施する。

2 研修の特色

1) 学生主体のプロジェクト実習

- ・協定校の学生とともに、現地での学生交流（文化・言語・社会等についての発表・討論）を企画・実施する。

2) 政府機関、現地企業等の視察訪問

- ・駐在大使館や日本人材開発センター、NGO、国際機関、現地企業等を訪問し、各国の経済情勢や対日経済関係等に関する講義を受ける。

3 研修先および研修期間（予定）

研修期間： 2019 年 9 月 2 日（月）（日本発）～9 月 13 日（金）（日本着）

研修先： キルギス共和国<ビシュケク市（首都）、イシククリ州>

*諸事情により、訪問都市・日程が多少変更になる可能性があります。

4 募集人数

15 名

5 科目名および単位について

科目名：海外プロジェクト研修（AA21803）

単位数：2 単位

*履修登録は、参加者確定後に事務で一括して行います。TWINS での登録は不要です。

6 研修費用および支援

- ・研修費用は 10～15 万円程度（宿泊費、現地移動費、施設入館料、海外旅行保険加入費等）。
- ・往復航空券を支給する。

- ・支給要件（G P A 2.3 以上）を満たす場合は、返還不要の日本学生支援機構（JASSO）奨学金を支給する（7 万円）。

7 応募資格および条件

- ・原則として、日本国籍もしくは永住権を有する学群生
 - ・渡航・滞在中の事件や事故、災害に備え、「海外渡航届出システム」への登録および、「海外安全危機管理システム（O S S M A）」および海外旅行保険への加入ができる者
 - ・保護者および指導教員（クラス担任）の承認を得た上で、誓約書の提出ができる者
 - ・本プログラムの目的や活動内容を十分理解し、それに沿った活動ができる者
- * 事前研修への参加・学生交流準備（資料作成等）・報告書の提出・報告会の参加等、事前／事後活動を含む。

8 応募方法について

下記 URL から申請書をダウンロードし、必要事項を入力の上、申請書を人文社会エリア支援室(1A 棟 3 階)出入口付近に設置しているレポート提出 BOX へ入れてください。

U R L : <http://genis.jinsha.tsukuba.ac.jp/wp-content/uploads/2019/04/teisyutsu.doc>

応募期限：令和元年 6 月 3 日（月）16 時（希望者多数の場合は、選抜を行います）

9 結果通知について

6 月 10 日(月)までに、メールにてご連絡します。

10 担当責任者

臼山 利信 人文社会系教授 プログラム実務担当責任者

11 問い合わせ先

日本財団「中央アジア・日本人材育成プロジェクト」担当事務室／ 共同研究棟 A 2 0 3 号
電話：0 2 9 - 8 5 3 - 4 2 5 1 / Email: info@genis.jinsha.tsukuba.ac.jp
担当： 笹山／山崎 *対応時間： 9 時～17 時（土日・祝祭日を除く）

～成績評価の算出方法～

- ・2年次以上の学群生は平成30年度（1年間）の成績より算出。
- ・下記表を参考に「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて算出。

成績評価	A+	A	B	C	D
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

（計算式）

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総単位数}} = \text{「成績評価係数」}$$

＊奨学金の支給には、別途書類の申請が必要です。 該当者には、参加が決定した後、ご連絡します。